



- 6°またはその整数倍の角度で、すなわち2・3・4・5・6・10・12・15・20・30の分割で割り出しができます。
- 鋸製のセレーションを利用した構造で、正確でしかも耐久性にすぐれています。

- 材質は2種類。①

LXY-A ———— スティール製
LXYS-A ———— ステンレス製

- 目盛りやシンボルマークの彫刻もできます。コンタクトセンターへお問い合わせください。



- 材質・仕上げ

	LXY	LXYS
本体	SUM22L 四三酸化鉄皮膜(黒)	SUS303



単位: mm

品番 スティール製	品番 ステンレス製	D ②	C ③	b	B	d ₁	h	h'	Lc	Pcs	s	t	歯数	質量(g)
LXY-44-C10-A	LXYS-44-C10-A	44	10	3	33	23	43	47	31	33	6	1.4	60	310
LXY-44-C12-A	LXYS-44-C12-A	44	12	4	33	23	43	47	31	33	6	1.1	60	300
LXY-52-C14-A	LXYS-52-C14-A	52	14	5	42	31.5	43.5	47.5	31.5	41.8	6	1.3	60	470
LXY-52-C16-A	LXYS-52-C16-A	52	16	5	42	31.5	43.5	47.5	31.5	41.8	6	1.3	60	460

- 品番指定 ※価格・納期はNBKウェブサイトをご覧ください。

LXY-44-C10-A
① ② ③ タイプ

- LXY-A の内部構造



- 構造

インデックスメカニズムはそれ自体で完結したユニットで、角度調整と位置確保のためのメカニズムをコンパクトにまとめています。ユニットはつぎの3つのメインパーツからなっています。

- プッシュ

キーあるいはピンなどによりシャフトに固定します。外周にはセレーションが加工されています。

- ロケーションリング

皿小ねじ(ねじ径: M5) 3本を使用して機械・装置に固定します。外周にはセレーションが加工されています。プッシュはロケーションリングに対し自由に回転します。

- アウターリング

ロックした状態において、アウターリングの内周に加工されたセレーションはプッシュおよびロケーションリングのセレーションとかがみ合います。

- 使用方法

- ① アウターリングを引き上げれば、内蔵されたスプリングが圧縮され、アウターリングのセレーションはロケーションリングのセレーションからはずれます。
- ② アウターリングのセレーションはプッシュのセレーションとはかみ合っており、アウターリングをまわせばシャフトは自由に回転します。
- ③ アウターリングを離せばスプリングの力でもどり、ロケーションリングのセレーションと再びかみ合い、ロックの状態になります。

- 決められた角度、決められた位置にのみ割り出しを行う場合。ロケーションリングに対してプッシュ(=シャフト)が対応する位置になったときのみ結合するように、ロケーションリングにピンを立てます。アウターリングには、ピンがはまり込む穴を所定の位置に加工します。セレーションのかみ合いで正確な位置決めができるため、この穴の加工はラフなもので充分です。目盛りやシンボルマークをつけておけばより使いやすくなります。

